

2024 年 12 月 24 日（火）【外為 L a b】松田哲

タイトル：【今年（2024 年）の日銀金融政策】

早いもので、今年も残すところあとわずかになりました。

今日（2024 年 12 月 24 日）は、クリスマス・イブです。

当然ですが、明日（2024 年 12 月 25 日）はクリスマス当日で、来週には、大晦日を迎えます。

振り返ると、今年（2024 年）は「日銀の金融政策の年」であった、と感じます。

今年（2024 年）の日銀金融政策決定会合を振り返ります。

+++++

今年 1 月（2024 年 1 月 22 日、23 日）に開催した日銀金融政策決定会合で、従来の大規模な金融緩和策の維持を決定した。

+++++

今年 3 月（2024 年 3 月 18 日、19 日）の日銀金融政策決定会合では、「マイナス金利政策」を解除し、金利の引き上げを決定した。

イーールドカーブ・コントロールの金融政策も終了する。

E T F の新規購入も終了することを決めた。

+++++

今年 4 月（2024 年 4 月 25 日、26 日）の日銀金融政策決定会合では、政策金利の現状維持（＝無担保コール翌日物金利を、0・0.1%に誘導する）を決定した。

+++++

今年 6 月（2024 年 6 月 13 日、14 日）の日銀金融政策決定会合で、政策金利の現状維持を決定した。

+++++

今年 7 月（2024 年 7 月 30 日、31 日）の日銀金融政策決定会合で、政策金利を 0.25%に引き上げる、と決定した。

つまり、政策金利（＝無担保コール翌日物金利）を、「0-0.1%に誘導する」から、0.25%にする、と追加利上げを決定した。

+++++

今年 9 月（2024 年 9 月 19 日、20 日）の日銀金融政策決定会合で、政策金利を 0.25%程度で維持する、と決定した。

+++++

今年 10 月（2024 年 10 月 30 日、31 日）の日銀金融政策決定会合では、政策金利を 0.25%程度で維持する、と決定した。

+++++

今月（2024 年 12 月 18 日、19 日）の日銀金融政策決定会合で、政策金利を 0.25%程度で維持する、と決定した。

+++++

+++++

結論としては、今年（2024 年）は、「日銀の金融政策の年」であったのですが、様々な理由で、十分な利上げに踏み切れなかった一年間であった、と考えます。

日本のインフレは、十分に 2%を超えている、と考えます。

しかし、それに対して、日本の政策金利は、依然として超低金利状態にある、と考えます。

来年（2025 年）の日銀の金融政策は、引き続き、政策金利を引き上げる方向と考えますが、日銀の利上げに対して、様々な障壁が存在する状況に変化は無い、と考えます。

+++++

+++++

(2024 年 12 月 24 日東京時間 14 : 00 記述)